

弓道競技要項

期 日 令和6年6月29日(土)
(監督者会議・開会式・矢渡しは前日(金)に行う)
(全国高等専門学校弓道大会東海・北陸地区予選を兼ねる)

会 場 鈴鹿市武道館 弓道場
住所: 〒510-0231 三重県鈴鹿市 江島台二丁目6-1
電話: 059-388-0622

開会式 令和6年6月28日(金) 16:00
競技開始時刻 令和6年6月29日(土) 10:00
閉会式 令和6年6月29日(土) 15:30(競技終了後直ちに)

チーム人員 監督1名, コーチ1名, マネージャ1名, 選手18名, 計21名以内とする。

競技方法

- (1) 競技規則は, (公財)全日本弓道連盟規則による。
- (2) 36cm霞的による近的競技とする。
- (3) 選手は各校18名以内をもって編成し, 男子5名ずつでA, Bの2グループに, 女子3名でCの1グループに, 残り5名以内でDの1グループにそれぞれ分け, 計18名以内で競技を行う。
- (4) 事前に設定された登録締切日以後の登録選手の変更については, 試合前日の監督者会議までに「登録選手変更用紙」を提出することにより行う。
- (5) 試合中におけるDからA, BまたはCへの選手変更は四ツ矢毎で可とするが, 同一チーム(A, B, C)内で立ち順を変更すること, およびAとBとの間での選手変更は禁止する。
- (6) 競技は坐射にて, 1人12射(4射3回)とし, A, Bグループの立ちは10分, Cグループの立ちは7分30秒で射終わること。30秒前に1鈴を, 制限時間で2鈴を鳴らし, その後に離れた矢は団体戦において無効となるが, これをもってあてる個人戦の成績においては有効とする。その他事故等があった場合は, 審判長の指示および判断に従うものとする。
- (7) 立ち順は, 前年度の監督者会議で決定した順番とする。
- (8) 矢は四ツ矢を用い, 同一組内での弓の共同使用は認めない。
- (9) 団体成績
 - ① 各校の登録選手における的中数上位10名の総的中数をもって競う。
 - ② ①において各校が同的中数の場合は, 以下により順位付けを行う。
 - i. 各校における全登録選手の平均的中数の上位
 - ii. i. が同数の場合, 全国高等専門学校弓道大会東海・北陸地区予選における男子団体の部の順位の上位
- (10) 個人成績
 - ① 団体戦の個人成績をもってこれにあてる。
 - ② ①において各人が同的中数の場合は, 優勝決定戦については1人1射の射詰を再度行い, 勝敗の決するまで続けるものとする。順位決定戦については, 1人1射による遠近法とする。

表彰

- (1) 団体の優勝校に優勝杯と賞状, 準優勝校に賞状を授与する。
- (2) 男女それぞれ個人の優勝, 準優勝, 第3位に賞状を授与する。

スケジュール

6月28日(金)	13:30~15:00	公開練習(1校あたり1射場で40分)
	15:10~15:50	監督者会議
	16:00~16:15	開会式
	16:20~16:40	矢渡し(世話校)
6月29日(土)	09:00	開場
	10:00~13:45	競技(昼食休憩を含む)
	14:00~	順位決定戦
	15:30~16:00	閉会式
	16:00	全日程終了